

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	認知科学特論		
英文授業科目名	Topics in Cognitive Science		
開講年度	2006年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-人間コミュニケーション学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学専攻		
担当教官名	三輪 和久		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
miwa@is.nagoya-u.ac.jp	http://miwalab.cog.human.nagoya-u.ac.jp

【主題および達成目標】
人間の創造性や発見，コミュニケーションに関連する問題を取り上げ講究する。それらを通して，認知科学の基本理論と実証的知見を修得する。より具体的には，思考・問題解決に関わる認知科学を紹介する。とりわけ，認知科学の主要な2つのアプローチである「実験的アプローチ」（実験心理学的アプローチ）と「モデルベースアプローチ」（計算機科学的アプローチ）の特質が明らかになるように心がける。

【前もって履修しておくべき科目】
特になし。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
特になし。

【教科書等】
授業の中で適宜指定する。

【授業内容とその進め方】
以下のリストの中のいくつかははずされ，他のいくつかが新たに加わる予定です。 基礎（探索） 発見 洞察 類推 創造性 相互作用

電気通信大学 平成18年度シラバス

学習科学

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

授業への貢献，適宜出題されるレポート等に基づき，総合的に評価する。

【オフィスアワー：授業相談】

勤務先が異なるので，事前のアポイントに基づき調整する。

【学生へのメッセージ】

認知は，人間やコミュニケーションの基底に存在する問題です。従って，認知科学は，人間コミュニケーション専攻に属するすべての学生さんに関係する学問であると考えています。理系/文系，工学/心理学といった異なるバックグラウンドを持つ皆さんが，違和感なく参加していただける授業とすべく努力いたします。

【その他】